

台湾の石油需給

平成28年3月

ARI (株)エイジウム研究所
上席研究員 比留間孝寿

【台湾の経済とエネルギー需給概況】

2014年の台湾GDP5,103億ドル、人口2,346万人。一人当たりのGDPは21,750ドル/人
2014年の一次エネルギー消費110.7百万toe。

表1: 2014年の台湾の経済とエネルギー概況

国名	台湾	年	2014
面積	3.6 万km ²		
人口	2,346 万人		
国民総生産 (GDP)	5,103 億ドル	比率(%)	
第1次産業	95.9	1.9	
第2次産業	1,739	34.1	
第3次産業	3,267	64.0	
為替レート	30.4 元/ドル		
一人当たりGDP	21,750 ドル/人		
一次エネルギー消費	110,657 ktoe	構成比(%)	
石炭	39,038	35.3	
石油	43,112	39.0	
天然ガス	15,167	13.7	
原子力	11,047	10.0	
水力	371	0.3	
その他	1,922	1.7	
一次エネルギー生産	2,604 toe	構成比(%)	
石炭	0	0.0	
石油	8	0.3	
天然ガス	303	11.7	
原子力	0	0.0	
水力	371	14.3	
その他	1,921	73.8	
エネルギー消費の自給率	2.4 %		
石炭	0.0		
石油	0.0		
天然ガス	2.0		

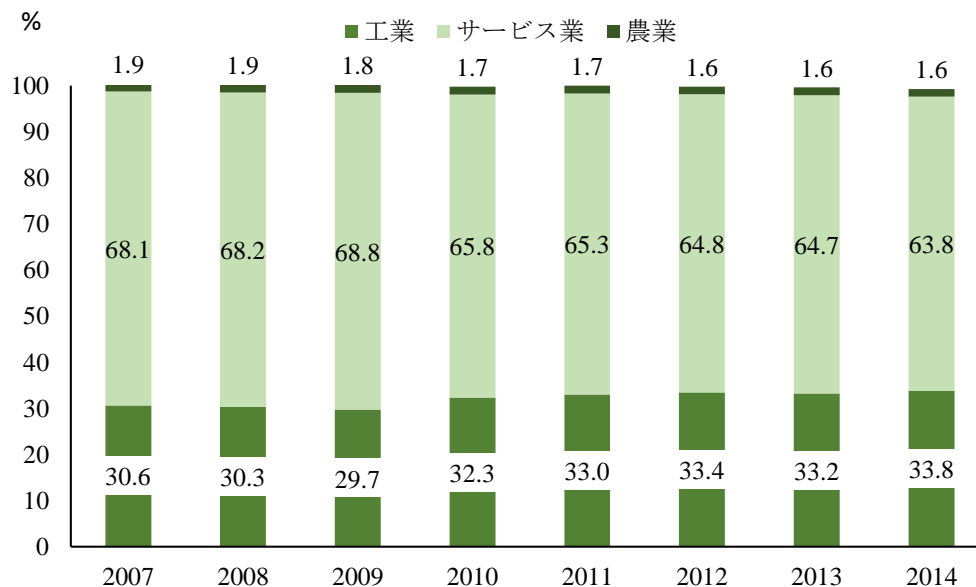


図1: 台湾の産業構成の推移

出所: 台湾行政院

【台湾の石油需給政策】

輸入ソースの多様化、海外自主開発油田とガス田の確保、石油消費の抑制とLNG輸入の拡大、石油利用の効率化、産油国との関係強化、中国を含めた周辺国との協力事業などを進める。2025年の一次エネルギー消費に占める石油消費の比率を30%程度に引き下げる。

石油精製業への参入については経済部が認可を行う。石油精製業者は株式会社に限られ、①石油蒸留・精製設備の設置、②所定の備蓄量を保管できる備蓄設備の設置又は賃借が資格条件になる。

石油輸入・輸出業者の資格や義務については「石油管理法」に規定されている。石油輸入業への参入については経済部が認可を行う。

石油輸出業に参入する場合、経済部に届け出て登録しなければならない。石油市場のバランス失調又は失調の恐れがある場合、経済部は石油輸出業者の石油輸出を制限することが出来る。経済部は石油輸出業者の石油輸出に対して石油基金を課すことが出来る。

出所：台湾能源局

【台湾の石油製品需給】

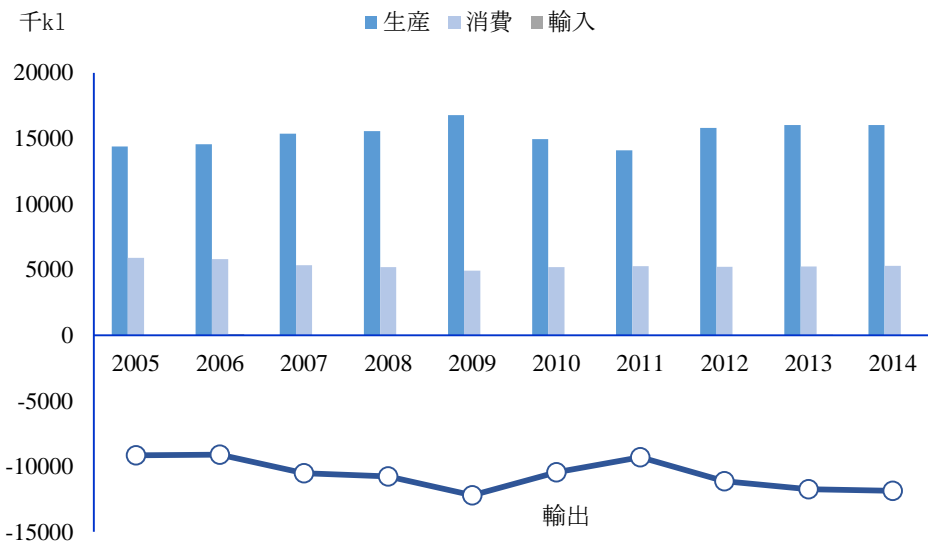
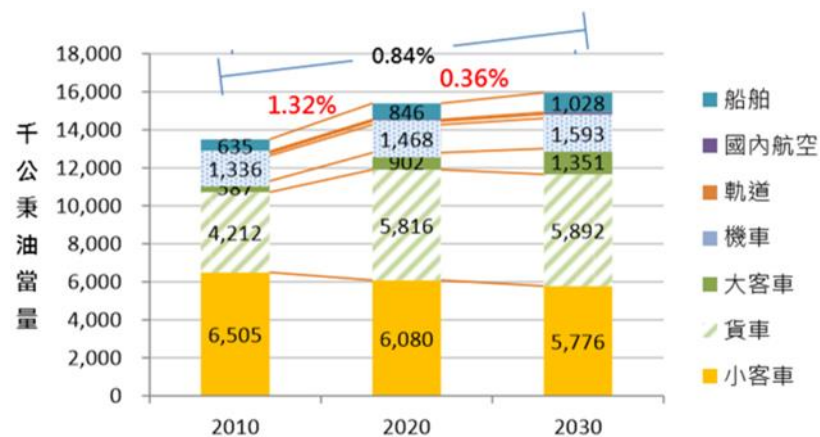


図8: 台湾のガソリン需給バランス



資料來源：工研院MARKAL/TIMES團隊

図9: 台湾の輸送部門の石油製品需給予測

出所：台湾能源局

【台湾の石油製品価格・品質規格】

表4: 台湾のガソリンと軽油の小売価格

2015年11月30日0時0分起實施 (實際價格以各營業地點公告為準)

產品編號	產品名稱	包裝	銷售對象	交貨地點	計價單位	參考牌價	營業稅	貨物稅	備註
113F 1209800	98無鉛汽油	散裝	一般自用客戶	中油自營站	元/公升	25.2	5%	內含	
113F 1209500	95無鉛汽油	散裝	一般自用客戶	中油自營站	元/公升	23.2	5%	內含	
113F 1209200	92無鉛汽油	散裝	一般自用客戶	中油自營站	元/公升	21.7	5%	內含	
113F 1229500	酒精汽油	散裝	一般自用客戶	中油自營站	元/公升	23.2	5%	內含	
113F 5100100	超級柴油	散裝	一般自用客戶	中油自營站	元/公升	19.5	5%	內含	
113F 5100700	海運輕柴油	散裝	車隊卡合約客戶	中油自營漁船站	元/公乘	19500	5%	內含	
113F 5100800	海運重柴油	散裝	一般自用客戶	中油自營漁船站	元/公乘	19000	5%	內含	

出所 (<http://new.cpc.com.tw/division/mb/oil-more1-1.aspx>)

表5: 台湾のガソリン規格(2015年現在)

参数名称	标准值	测试方法
RON,最小(3种品质)	92/95/98	CNS 12011
硫,ppm,最高	50	CNS 13877 CNS 14505
铅,克/升,最高	0.0013	CNS 12762
苯,体积%,最高	1	CNS 14298
芳烃,体积%,最高	36	CNS 14298
烯烃,体积%,最高	18	CNS 3577
RVP, 37.8°C, kPa, 最高	60	CNS 12012 CNS 14666
氧,重量%,最高	2.7	CNS 14297
含氧化物,乙醇,体积%,最高	3	
蒸馏		
T ₁₀ , °C, 最高	70	CNS 1218
T ₅₀ , °C, 最高	121	CNS 1218
T ₉₀ , °C, 最高	190	CNS 1218
FBP, °C, 最高	225	CNS 1218

出所 (www.acfa.org.sg/)

【台湾の主要石油企業の概況】

台湾中油公司(会社)の概況

台湾中油公司(石油・ガス・化学、LNG輸入)は国営企業であり、經濟部国営事業委員会の所管である。2014年の台湾中油会社の石油精製能力は72万B/D、台湾全体の57.1%を占める。主要業務は石油・天然ガス輸入、探査、開発、精製、原油輸送・備蓄・販売、石油化学原料製造・供給。現在、海外探査を強化中であり、2014年末時点で8カ国・計22鉱区で探査事業を展開、11生産鉱区で原油608.3万バレル、天然ガス3.18億m³を産出した。2014年の原油輸入量は1億4,104万バレル、台湾での石油製品販売量1,943万kl、同LNG販売量176億m³。

出所:台湾中油公司

台塑石化股份有限公司の概況

台湾台塑集團(Formosa Plastic Group・台湾プラスチック)の傘下企業で台湾唯一の民営石油精製企業。主要業務は石油製品および石油化学基礎製品の生産・販売。2014年末時点の精製能力は54万B/D、台湾全体の42.9%を占める。2014年の生産量は、ナフサ351.8万トン、ガソリン540.2万kl、軽油1,082.5万kl、ジェット燃料・コンデンセート251.2万kl、燃料油65.5万kl、ベースオイル85.6万kl、LPG53.3万トン、エチレン303.4万トン。

出所:台塑石化股份有限公司

【2014年の台湾の原油処理、輸入概況】

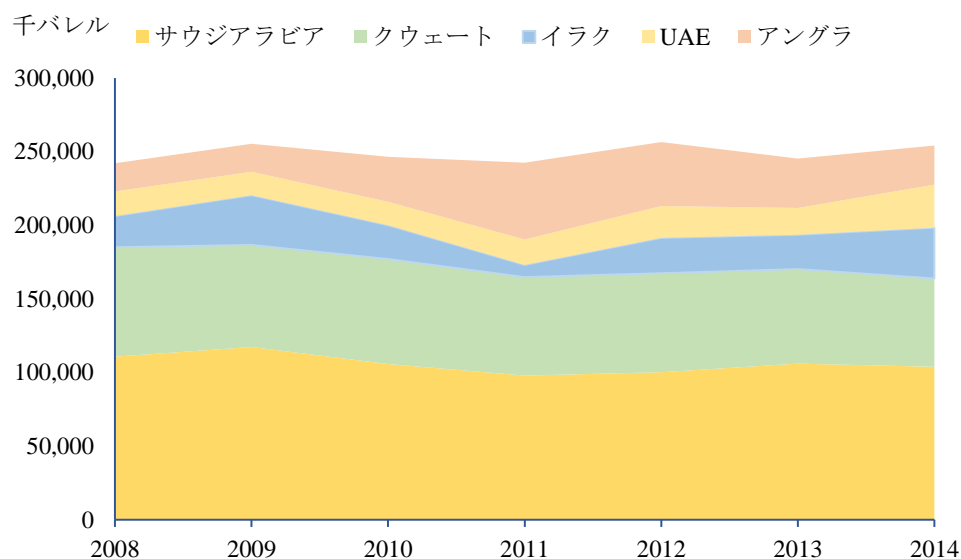


表6: 2014年の台湾の原油処理・輸入状況

国名		台湾	年	2014
国内生産		153.9 B/D		
原油処理量		83.8 万B/D		
原油処理能力		126 万B/D		
原油輸出量		0 万B/D		
輸出先	国名	輸出量	万B/D	%
1		0		
2		0		
3		0		
4		0		
5		0		
原油輸入量		85 万B/D		
輸入先		輸入量	万B/D	%
1	サウジアラビア	28		33.4
2	クウェート	16		19.3
3	イラク	9		11.1
4	UAE	8		9.4
5	アンゴラ	7		8.5

図7: 台湾の主な原油輸入先と輸入量の推移

出所: 台湾能源局

【台湾の製油所能力と新增設計画の動向】

台湾中油公司

台湾中油公司傘下に3つの製油所(高雄、桃園、大林)があったが、2015年末に高雄を閉鎖し、大林に業務を移行。大林には2017年3月に第三重質油水素化脱硫工場(能力増強)が稼働予定。

また、2017年6月までに精製能力15万バレル/日の常圧蒸留、5万バレル/日の軽質留分、4万バレル/日の軽油水素化脱硫、3万バレル/日の灯油水素化脱硫工場を竣工させる計画。

出所:台湾中油公司

台湾台塑集團(台湾プラスチック)

台湾プラスチックは現在外資大手とC4、C5製品を開発しており、SBCの世界大手・米国クレイトン社とのHSBC(年産4万トン)は2016年稼働の予定。出光とはHHCR(C5炭化水素樹脂、年産4.38万トン)を推進中。

出所:台塑石化股份有限公司

【台湾の原油・石油製品備蓄状況】

政府は石油基金を運用して国家戦略石油備蓄を行う。備蓄量については、過去1年間における国内石油製品販売量及び消費量の30日分相当とする。

民間備蓄は石油精製業者及び輸入業者が過去12ヵ月間における国内石油製品平均販売量及び消費量の60日以上分の安全在庫を確保しなければならない。2014年末時点の台湾の国家石油戦略備蓄と民間備蓄は合計16万B/D。

国家石油備蓄はすべて台湾中油公司与台湾台塑集団に委託し、両社は国家石油備蓄のメンテナンスを行う。

出所：台湾総合研究院



写真：台湾中油の備蓄施設

出所：台湾中油公司